



注) このリリースは、STAAR Surgical Company が現地時間 2018 年 6 月 26 日に発表したプレスリリースを日本の報道機関向けに翻訳したものです。英文プレスリリースは、[こちら](#)をご参照ください。なお、本資料の正式言語は英語であり、その内容・解釈については英文プレスリリースが優先します。

## スター・サージカル社と日本の神戸神奈川アイクリニックが 戦略提携契約を発表

カリフォルニア州モンロビア（2018 年 6 月 26 日）ー 本日、眼内レンズ及び挿入システムの開発、製造、販売分野のリーディングカンパニーであるスター・サージカル社（NASDAQ：STAA）と東京及び大阪に拠点を置く[神戸神奈川アイクリニック](#)は、屈折矯正手術によってメガネやコンタクトレンズからの解放を希望する患者のために、プライマリかつプレミアムの選択肢として STAAR の EVO Visian ICL™ レンズに関する戦略的提携契約の締結を発表しました。

神戸神奈川アイクリニックの理事長である澤井循暉<sup>さわいじゆんき</sup>医師は、「当クリニックがスター・サージカル社の戦略的パートナーとなって、より多くの患者様への ICL 提供が期待でき大変に嬉しく思っています。当クリニックは、これまで約 500,000 件の屈折矯正手術を行い、過去連続 8 年間、日本で最も多くの ICL 手術を行ってきました。私たちは患者様がすばらしい視力を取り戻す解決策として、この契約に基づき ICL の啓発活動を広げていくつもりです」とコメントしています。

また、STAAR の社長兼 CEO であるカレン・メイソンは、「ICL レンズの市場としての重要性が増している日本において、神戸神奈川アイクリニックは屈折矯正手術を行っている最大規模の施設の 1 つであり、この戦略的提携契約を発表できることを非常に嬉しく思っています。同クリニックのチーフメディカルディレクターである北澤世志博<sup>きたわきせしひろ</sup>医師は、2017 年に“ICL アンバサダー・アワード”を受賞し、“エキスパート・インストラクター”として、他の術者の教育や訓練を行なえる資格を当社より受けています。同クリニックは、多くの著名人の方々にも治療を行ってきました。EVO Visian ICL によって患者様へすばらしい視界を提供するべく、私たちは神戸神奈川アイクリニックのチームとさらに密接に協力していくことを楽しみにしています。」

## スター・サージカル社について

30年以上にわたり眼科手術領域で専門的な活動を行ってきたスター・サージカル社は、眼内レンズ及び挿入システムの設計、開発、製造、及び販売に従事しています。これらのレンズは、患者の視力を取り戻して、メガネやコンタクトレンズへの依存を減らすこと、または無くすことを目的としています。レンズは全て折り畳み可能であるため、術者はレンズを小切開から挿入できます。屈折矯正手術で使用するスター・サージカル社のレンズは、Implantable Collamer® Lens または ICL と呼ばれています（EVO Visian ICL™を含む）。これまでに 800,000 眼以上の Visian ICL の手術が行われています。ICL の詳細に関しては、[www.discovericl.com](http://www.discovericl.com) をご覧ください。スター・サージカル社は約 350 人の正規従業員を雇用し、75 カ国以上でレンズを販売しています。同社はカリフォルニア州モンロビアに本社を置き、カリフォルニア州アリソ・ビエホ及びモンロビアに製造施設を有しています。詳しくは同社のウェブサイト（[www.staar.com](http://www.staar.com)）をご覧ください。

お問い合わせ先：       **Investors & Media**  
EVC Group  
Brian Moore : 310-579-6199  
Doug Sherk : 415-652-9100